

平成29年度独立行政法人自動車技術総合機構調達等合理化計画自己評価資料

重点的に取り組む分野

内容	評価	
<p>(1) 審査上屋における改修等工事に関する調達</p> <p>一般競争入札を行った結果一者応札となった割合が減少したが、依然高い割合となっていることから、平成29年度においては、引き続き以下の取組を実施することで、適正な調達を目指す。</p> <p>【平成29年度の取組】 入札情報を当機構のホームページのみではなく、あらゆる周知ツールを活用し、新たな事業者の参画を発掘することに努める。</p> <p>評価指標（競争契約に占める一者応札割合）</p>	<p>一者応札件数</p> <p>平成28年度 13件 平成29年度 3件</p>	<p>競争入札全体に占める割合</p> <p>(27%) (13%)</p> <p>→平成29年度については、前年度に対して競争契約に占める一者応札割合が減少した。 適切に調達を実施すべく、平成30年度計画にて引き続き取組を継続する。</p>
<p>(2) 共同調達の拡大</p> <p>平成28年度は研究所に隣接する海上技術安全研究所及び電子航法研究所とコピー用紙と電気設備の保守に関して、共同調達を実施した。29年度においても引き続き実施するとともに、他の業務についても検討を行う。</p> <p>評価指標（共同調達の実施件数）</p>	<p>共同調達件数</p> <p>平成28年度 3件 平成29年度 4件</p> <p>→隣接する他の研究機関が存在する交通安全環境研究所において、昨年度に引き続き共同調達が実施されていることが確認できた。 適切に共同調達を実施すべく、平成30年度計画にて引き続き取組を継続する。</p>	